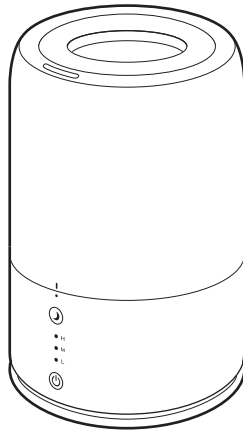


超音波加湿器

品番: EAK-KH002

取扱説明書

— もくじ —



安全上のご注意	2 ~ 3
同梱品	4
各部のなまえ	5
設置について	6
電源について	6
使いかた	7 ~ 10
水タンクに水を入れる	7 ~ 8
操作のしかた	9 ~ 10
お手入れのしかた	11 ~ 15
取り外しかた	11 ~ 12
本体のお手入れ	13
水タンク・水タンクふた・フロート・ 吹き出し口用筒のお手入れ	13
振動子のお手入れ	13
組み立てかた	14 ~ 15
保管のしかた	16
故障かなと思ったら	17
製品仕様	18
保証書	19
アフターサービス	20

はじめにお読みください

このたびは弊社の製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、内容を十分理解されたうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。



安全上のご注意






ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになったあとはいつでも見られるところに大切に保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。





 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。		禁止の行為であることを告げるものです。		行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
---	------------------------------	---	---------------------	---	-------------------------

警告



異常や故障の場合

 電源プラグを抜く	万一、煙が出たり、異臭や異音が出たら、すぐに電源を切り、そのあと必ず電源プラグをコンセントから抜く 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様サポートセンターに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。	 電源プラグを抜く	万一、本製品を落とした場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。
 使用禁止	電源プラグ・電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）使用しない そのまま使用すると火災・感電の原因になります。	 電源プラグを抜く	万一、異物が本製品の内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店または弊社お客様サポートセンターにご連絡ください。

設置される場合





 禁止	ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。	 分解禁止	本製品を分解・修理・改造しない 火災・感電の原因になります。点検・修理は販売店または弊社お客様サポートセンターにご依頼ください。
 禁止	表示された電源電圧、交流 100V 以外の電圧で使用しない 火災・感電の原因になります。	 水ぬれ禁止	本製品を水につけたり、かけたりしない 火災・感電の原因になります。

ご使用时









 禁止	水道水以外の液体を使用しない 故障の原因になります。	 禁止	電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしない 電源コードが傷つき、火災・感電の原因になります。
--	-------------------------------	--	--

⚠ 注意


設置される場合

 禁止	ホコリの多い場所、調理台のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない 火災・感電の原因になります。	 禁止	直射日光の当たるところや、発熱器具の近くなど高温になるところに放置しない 本製品に障害を与え、火災・感電の原因になります。
 禁止	本製品の上にものを置かない バランスがくずれて倒れたり落下して、けがの原因になることがあります。	 指示	家具の近くで使わない 吹き出し口から出る霧に含まれている水道水の成分により、白くなることがあります。

ご使用时

 電源プラグを抜く	お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜く 旅行などで長時間、本製品をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く 移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう 電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。	 禁止	電源プラグに長時間直接触れない 温度の高い部分に長時間、直接触れていると、低温やけどの原因になります。
 禁止	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない 電源コードが傷つき、感電の原因になることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。	 禁止	本製品の吹き出し口をふさがない 吹き出し口をふさぐと、感電・火災・故障の原因になることがあります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因になることがあります。	 禁止	水を入れたまま持ち運ばない 感電・故障の原因になります。
 禁止	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない 電源コードが傷つき、感電の原因になることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。	 禁止	本製品に乗らない 倒れたりこわれたりして、けがの原因になることがあります。とくに小さなお子さまがいるご家庭ではご注意ください。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因になることがあります。	 指示	水タンクの水は毎日新しい水と入れ替えて清潔を保つ 古い水を使うと、水あかや汚れにより、雑菌が繁殖し、悪臭や病気の原因になります。

お手入れのとき

 指示	本製品の掃除は定期的におこない、清潔を保つ 掃除をしないで使い続けると、水あかや汚れ、ホコリにより、雑菌が繁殖し、悪臭や病気の原因になります。
--	--

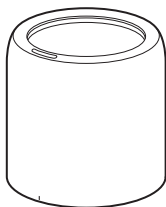
同梱品



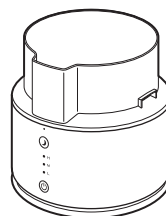
- ※ 出荷時は組み上がった状態で梱包されています。
- ※ ご使用前に、必ずフロート部分に付いているテープをすべて取り外してください。そのまま使用すると、水漏れや電源が入らない原因になります。



水タンクふた
< 1 個 >



水タンク
< 1 個 >



本体
< 1 個 >



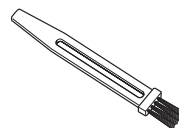
フロート
< 1 個 >

※ 本体に装着されています。

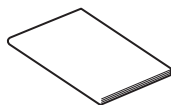


吹き出し口用筒
< 1 個 >

※ 水タンクに装着されています。

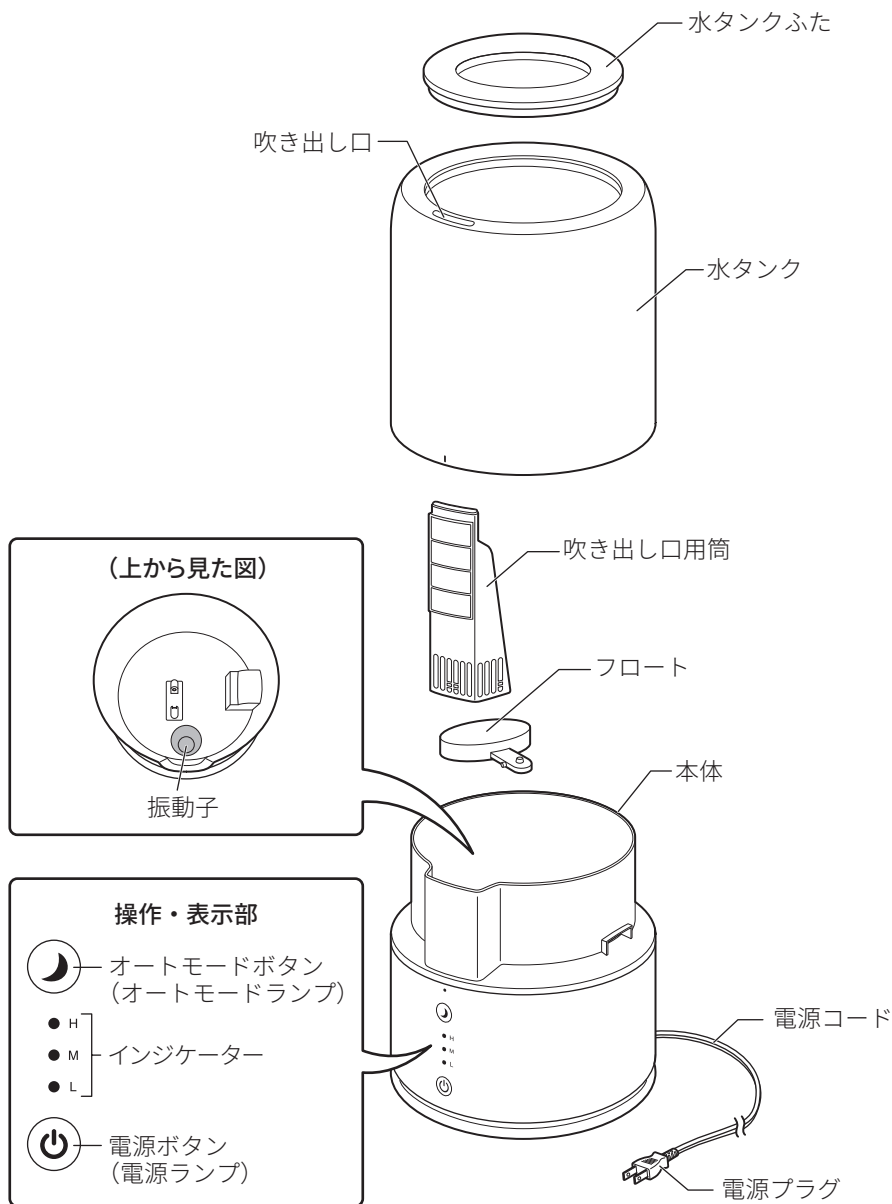


掃除用ブラシ
< 1 個 >



取扱説明書／保証書
< 1 部 >

各部のなまえ

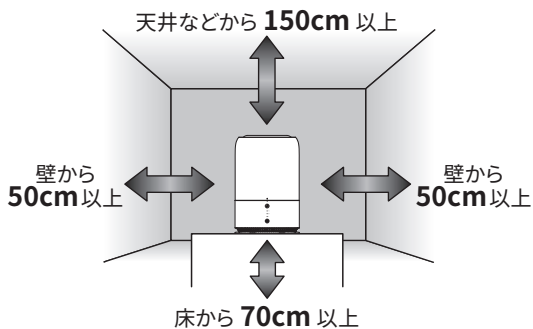


設置について

- 設置の際は安定した台などの上に乗せ、図のような位置に置いてください。

⚠️ ご注意

- ・霧が壁や家具に直接当たるようなところには置かないでください。シミがついたり家具を傷めたりすることがあります。
- ・霧でぬれることがありますので、家具やフローリング・畳・大理石の上に置く場合はご注意ください。(受け皿などの上に設置することをおすすめします。)
- ・水タンクを装着しないで使用すると動作しません。必ず水タンクを装着してください。
- ・本製品周辺に電気製品および紙類など水分に弱いものがある場所では、絶対に使用しないでください。



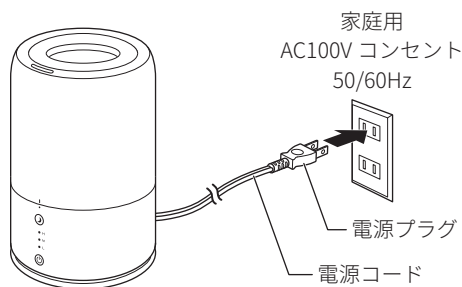
お知らせ

- ・本製品は超音波により霧が発生しますので、熱い蒸気は出ません。

電源について

電源プラグをコンセントに接続します。

- ※ 本製品は、家庭用の AC100V 電源に対応しています。



⚠️ ご注意

電源コードの誤った使いかたは、火災や感電、故障の原因になります。次の点にご注意ください。

- ・電源プラグは AC100V 50/60Hz のコンセントに接続してください。
- ・長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使いかた



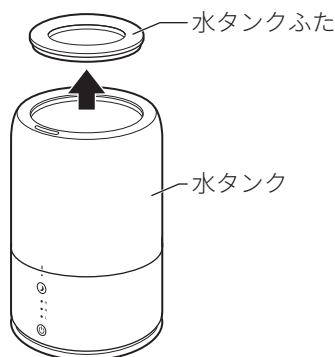
水タンクに水を入れる

お願い

- ご使用前に、必ずフロート部分に付いているテープをすべて取り外してください。そのまま使用すると、水漏れや電源が入らない原因になります。
- 給水の場合には、注ぎ足しせず、すべて新しい水に取り替えてください。
- 必ず水道水(飲用)をご使用ください。(水道水は雑菌が繁殖しにくいように、塩素で殺菌処理をしています。)
- 絶対にお湯や冷水を入れしないでください。変形や故障の原因になります。
- ご使用にならない場合は、本体に水を残さないでください。本体内に水が残っていると雑菌が繁殖するおそれがあります。

1 水タンクから水タンクふたを取り外します。

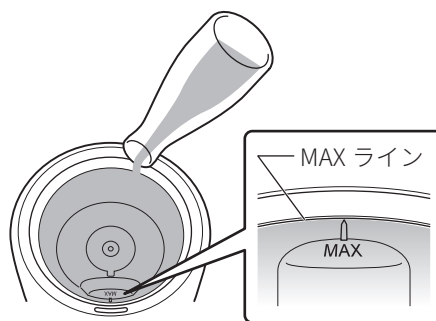
- ※ はじめてご使用の場合は、フロート部分を固定しているテープをすべて取り外してください。



2 水タンクに常温の水道水を注ぎます。

お願い

- 水タンク内側にある MAX ライン以上に水を入れしないでください。



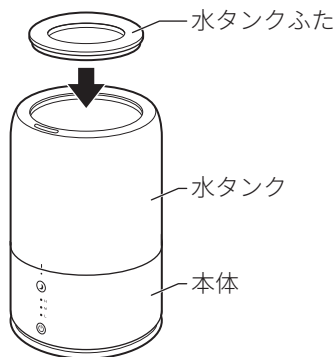
使いかた



- 3 水タンクに水タンクふたをしっかりとかぶせませます。

お願い

- 本体と水タンク、水タンクふたと水タンクの間にすき間がないか確認してください。すき間があると霧が漏れ出し、本体内や周囲をぬらしてしまうことがあります。



お願い


- ぬれている部分が無いように乾いたタオルなどで全体をよく拭いてから水タンクを載せてください。
- 本製品を移動させるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜き、水タンク・本体内を空にして持ち運んでください。

使いかた




操作のしかた

● 運転する

- 1 を押します。

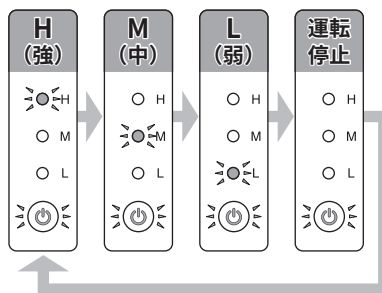
電源ランプと一番上のインジケータが点灯し、強運転を開始します。

- 2 加湿量を変更したり運転を停止する場合は、


を押します。

押すたびに加湿量とインジケータ表示が右図のように切り換わります。

- ※ 運転停止後、約1分間はファンの動作音がします。
- ※ 運転が停止していても、電源ランプが点灯している場合は電源「切」状態ではありませんのでご注意ください。




- 3 電源を「切」にするには、電源ランプ点灯中に

を長押し(約3秒間)します。

電源ランプが消灯します。

お知らせ

- 水タンクの水がなくなると、電源ランプが消灯し自動的に電源が「切」になります。水タンクに水を入れてください。(7ページ参照)
- ※ 運転を再開するには、水を入れたあとに必ず  を押ししてください。(自動で運転再開はしません。)

お願い


- 長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 長期間ご使用にならないときは、本体に水を残さないでください。本体内に水が残っていると雑菌が繁殖するおそれがあります。

使いかた



● オートモードを使う

オートモードでは、お部屋の湿度を検知して自動で運転します。

電源「入」時(電源ランプ点灯時)に  を押します。

電源ランプとインジケータが消灯し、オートモードランプが点灯します。

※ オートモード使用時に運転が停止した場合、ファンは動作し続けます。



○ H

○ M

○ L



消灯

オートモード中に電源を「切」にするには



オートモードランプ点灯中に  を長押し(約3秒間)します。

オートモードランプが消灯して運転が停止し、電源が「切」になります。

※ オートモード中に電源を切ると、オートモードは解除されます。

※ 運転停止後、約1分間はファンの動作音がします。

オートモードから通常運転に切り換えるには

オートモードランプ点灯中に  または  を押します。

オートモードランプが消灯し、電源ランプとオートモード設定前に選択していた加湿量のインジケータが点灯し、通常運転を開始します。

※ オートモード設定前に「運転停止」状態だった場合は、運転停止状態に戻ります。

お手入れのしかた



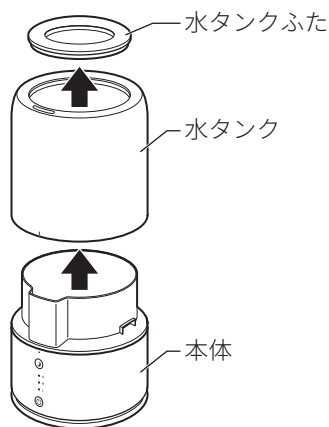
お願い

- お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。
- 絶対に本製品をブラシや金属などでこすり洗わないでください。故障の原因になります。
- 振動子は手で触れたり、強い力を加えないでください。
- 磨き粉、洗剤、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。(キズや変形、変色の原因になります。)

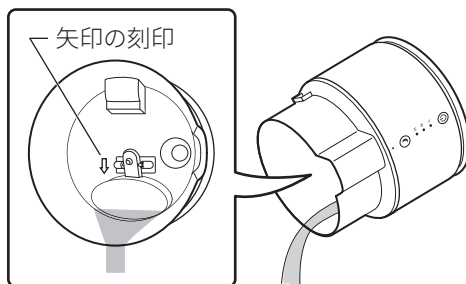
取り外しかた

- 1 電源を「切」にしてコンセントから電源プラグを抜き、水タンクふた、水タンクを取り外します。

※ 水タンク内に水が残っている場合は排水してください。



- 2 本体内に水が残っている場合は、本体内部底面にある矢印の刻印の方向に排水します。



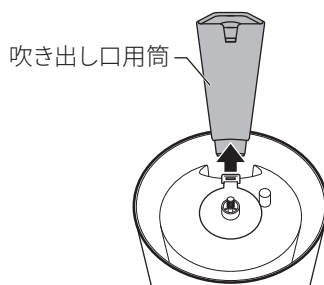
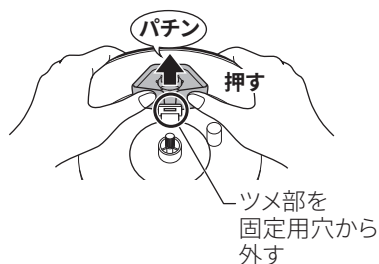
お手入れのしかた



3 水タンクを逆さにして平らで安定した場所に置き、底面から吹き出し口用筒を取り外します。

1) 右図のように吹き出し口用筒を押すと、“パチン”と音がして固定用穴からツメ部が外れます。

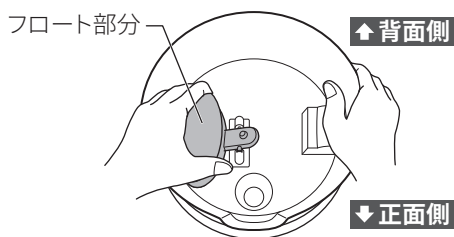
2) そのまままっすぐ引き出します。



4 本体内部のフロートを取り外します。

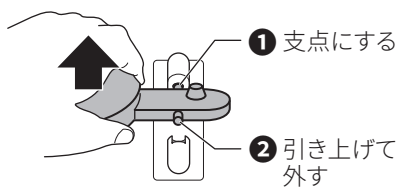
1) 片手で水タンクを押さえながらフロート部分を持ちます。

2) 本体背面側にこじるようにして持ち上げて外します。



お願い

- ・取り外す方向を誤ると破損の原因になりますのでご注意ください。



お手入れのしかた



本体のお手入れ

- 固く絞ったやわらかい布で汚れを拭き取り、そのあと乾いたやわらかい布で水分を完全に拭き取ってください。

水タンク・水タンクふた・フロート・吹き出し口用筒のお手入れ

- 水洗いをしてください。
水洗いをしたあとは、乾いたやわらかい布で水分を完全に拭き取ってください。

お願い

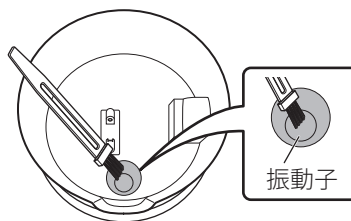
- ・お湯や洗剤などを使用しないでください。故障・変形の原因になります。

振動子のお手入れ

- 付属の掃除用ブラシなどで、水タンク内底面にある丸い振動子についた鉱物成分を取り除き、きれいな水でよくすすいでください。

お願い

- ・絶対に本製品をブラシや金属などでこすり洗いしないでください。故障の原因になります。
- ・本体や操作・表示部に水がかからないようご注意ください。

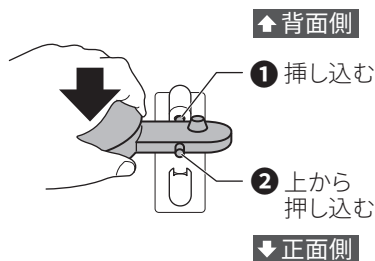


お手入れのしかた

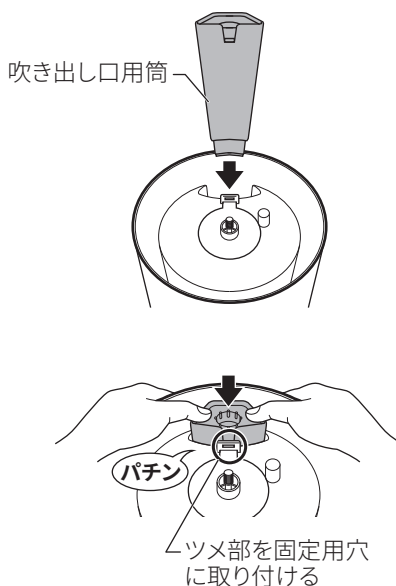


組み立てかた

- 1 本体内部にフロートを取り付けます。
本体背面側の穴に突起部を挿し込み(①)、
本体正面側の取り付け部に突起部をあてが
い、軽く押し込みます(②)。
※ フロートの向きが合っていないと取り付ける
ことができませんのでご注意ください。



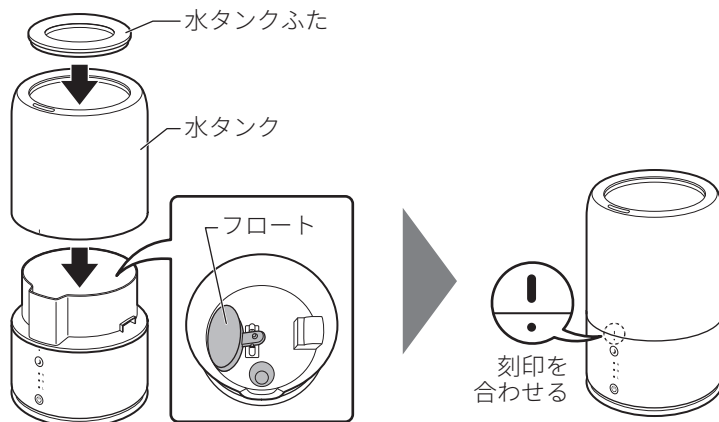
- 2 水タンクを逆さにして平らで安定した場所
に置き、底面に吹き出し口用筒を突き当た
るまで挿し込みます。
右図のように両手で持ち、パチンと音がし
てツメが固定用穴に入るまでしっかりと押し
込んでください。



お手入れのしかた



3 水タンク、水タンクふたをもとどおりに取り付けます。



保管のしかた



- 「お手入れのしかた」(⇒ 11～15 ページ)にしたがってお手入れをしてください。
各部の水をよく拭き取り、十分に乾燥させます。
そのあと、ポリ袋などに入れ、湿気のないところで保管してください。

故障かなと思ったら



- 使用方法を間違えると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に、下表でご確認ください。それでも症状が改善されない場合はお買い上げの販売店、または弊社お客様サポートセンター（➡ 20 ページ）までご相談ください。

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
作動しない 霧が吹き出さない (霧が発生していない) 霧が少ししか吹き出さない	<ul style="list-style-type: none"> ・水タンクに水が十分入っていない。 ・水平でない場所に設置している。 ・振動子にホコリや鉱物成分が付着している。 ・水道水以外の水を使っている。 ・水タンク、水タンクふたがずれている。 ・振動子が壊れている。(霧が発生していない*) 	<ul style="list-style-type: none"> ・水タンクに水を入れてください。 ・水平な場所に置いてください。 ・「お手入れのしかた (➡ 13 ページ)」にしたがって取り除いてください。 ・飲料用の水道水を使ってください。 ・水タンク、水タンクふたを正しく載せてください。 ・販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
霧が臭う	<ul style="list-style-type: none"> ・本体内部が汚れている。 ・古い水を使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「お手入れのしかた (➡ 13 ページ)」にしたがってお手入れしてください。 ・水タンクの水を捨ててよくすすぎ、新しい水道水を入れてください。
水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ・水タンクふたがずれている。 ・吹き出し口用筒がきちんと取り付けしていない。 ・水平でない場所に設置している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水タンクふたを正しくかぶせてください。 ・吹き出し口用筒を水タンクに正しく取り付けてください。 ・水平な場所に置いてください。

* 点検時に水が飛びはねる場合がございます。必ず大きめのタオルなどをご使用ください。

製品仕様



品名	超音波加湿器	
品番	EAK-KH002	
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	23W	
加湿量	弱(L)	80ml/h
	中(M)	150ml/h
	強(H)	240ml/h
水タンク容量	約 1.5L	
連続使用時間	約 6 時間 ※加湿量「強」時	
適用床面積	木造和室 3 畳 プレハブ洋室 6 畳	
電源コード長	約 1.5m	
外形寸法	約 176 (W) × 176 (D) × 270 (H) mm	
質量	約 1.3kg	
製造国	中国	

※ 外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※ 本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

保証書



品名	超音波加湿器		品番	EAK-KH002
お客様	お名前 様			
	ご住所 〒□□□□-□□□□			
	お電話			
お買い上げ日		20□□年□□月□□日		
保証期間		お買い上げ日から 本体1年間		
販売店	店名			
	住所			
	電話			

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入の無い場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

1. 取扱説明書などの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
3. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒、取り付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示が無い場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入が無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡、転売、中古販売、オークションなどにて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償はいたしかねます。

アフターサービス



- 万一、本体を落したり、破損した場合は、点検修理を依頼してください。(有料)
- 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても補償はいたしかねます。

保証書

本製品には保証書が付いています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただいたあと、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理を依頼するとき

保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容にしたがって無料修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、弊社お客様サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

高温に対するご注意

とくに夏場での窓を閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。

- お問い合わせの際は「製品名」・「品番」・「症状」をご確認のうえ、お伝えください。

製品に関するお問い合わせは

株式会社アズマ
お客様サポートセンター フリーダイヤル **0120-00-8984**

受付時間 午前 10 時～午後 5 時 (土・日・祝祭日および弊社指定休業日を除く)

- ・ 本書に記載された内容の一部または全部を弊社に無断で転載・改変・複写・複製することを禁じます。
- ・ 改良のため、製品の仕様や外観、および本書の内容を予告なく変更することがあります。

(輸入発売元) **株式会社アズマ** 〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山3丁目2番10号